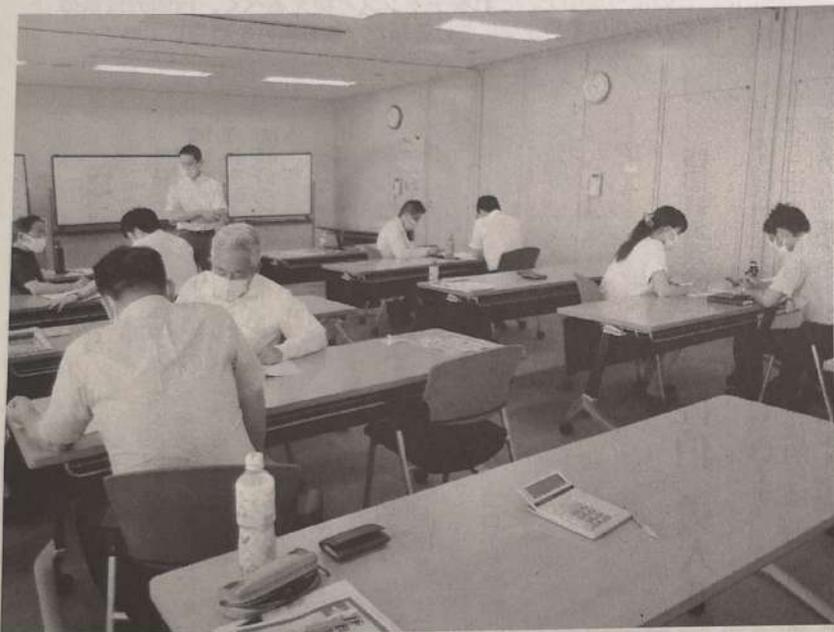


# 人材育て課題解決に導く



中小企業大学校四国キャンパスでの講義

## 実践的な研修を開催

中小企業大学校 四行アジア太平洋マネジメント代表の青木道生氏が講師に迎え、高松市内で行われ、卸売業などの経営者や経営幹部ら9人が受講した。当日は、全国の行政機関や上場企業などで決算書の読み方講座を

研修では、財務会計理解を深めた。

## 研修レポート

中小機構四国本部  
企業支援部部長 中曽根 保氏



中小企業大学校四国キャンパスは、開校から1年を迎えることができました。これもおかげで、四国キャンパスとしても休講をよぎなとえに皆さまのおかげでございましたが、感染症対策を万全に行った上で、7月から講義を再開致しました。人気講座を中心に、どの講座についてもアンケート結果では、受講生の方から、大変ご満足のお声をいただいております。

## ニーズにあわせ研修開催

四国は食品や紙業など、地元根ざしている企業が多いのが特徴です。それだけに、その地域のニーズにあわせた講義を展開している方が受講できるような必要があると思っております。四国キャンパスは、専用の施設を有しておりません。が、言い換えれば、条

はコロナ禍での研修を順次展開している。四国各地での研修を順次展開している。

関西校や広島校を利用

## 内容を熟考、受講生に応える講義に

今まではじめで、四国キャンパスも昨年に開校したことで、何かとご縁を感じています。今後は、新しくかつ独自の講義を職員の方とともに、受講生の皆さまへご提案できればと考えております。



青木 道生氏

アジア太平洋  
マネジメント代表

## 講師コメント

研修は、受講生が自解決策を自ら導き出し社に戻った際に決算書でもらえるように実践と企業活動との連動を的かつ、工夫された内容読み取って経営課題の容れた。

今年7月から四国キャンパスにおいて、財務分析などを中心とした講座を務

戻った際に活  
再現性の高さ  
なっている。  
グループワー  
を通じて同じよ  
を抱える経営  
者同士でつな  
けることを強  
いる。

▽受講  
当  
でし  
経験  
に就  
は社  
入る  
まし  
▽受講

